

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 23 日 (2021.12.23)

【公開番号】特開 2018-80335 (P2018-80335A)

【公開日】平成 30 年 5 月 24 日 (2018.5.24)

【年通号数】公開・登録公報 2018-019

【出願番号】特願 2017-221105 (P2017-221105)

【国際特許分類】

C 0 8 L 9/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/36 (2006.01)

C 0 8 L 7/00 (2006.01)

C 0 8 L 91/00 (2006.01)

B 6 0 C 1/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 9/00

C 0 8 K 3/36

C 0 8 L 7/00

C 0 8 L 91/00

B 6 0 C 1/00 A

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 3 年 11 月 11 日 (2021.11.11)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 0 0 重量部のエラストマーを基にして ( p h r )、

( A ) 5 0 ~ 1 0 0 p h r の、6 5 ~ 9 5 パーセントのシス - 1 , 4 結合ブタジエン由来反復単位と、4 ~ 3 0 重量パーセントのビニル - 1 , 2 結合ブタジエン由来反復単位と、そして 5 重量パーセント以下のトランス - 1 , 4 結合ブタジエン由来反復単位とを含み、T g が - 8 0 ~ - 1 0 5 の範囲である第一のポリブタジエンゴム；

( B ) 5 0 p h r までの、9 5 パーセントを超えるシス - 1 , 4 含量と - 8 0 ~ - 1 1 0 の範囲の T g を有する第二のポリブタジエン、天然ゴム、及び 9 5 重量パーセントを超えるシス - 1 , 4 含量と - 5 0 ~ - 8 0 の範囲の T g を有する合成ポリイソブレンからなる群から選ばれる少なくとも一つのゴム；

( C ) 2 0 ~ 7 0 p h r の、I P 3 4 6 法による測定で 3 重量パーセント未満の多環芳香族含量を有するプロセスオイル；及び

( D ) 5 0 ~ 1 5 0 p h r の、カーボンブラック及びシリカからなる群から選ばれるフィラー、ここでフィラーの過半量はシリカである；

を含む加硫可能ゴム組成物を特徴とするトレッドを有する空気入りタイヤ。

【請求項 2】

第一のポリブタジエンが、8 5 ~ 9 5 パーセントのシス - 1 , 4 結合ブタジエン由来反復単位と、5 ~ 1 5 重量パーセントのビニル - 1 , 2 結合ブタジエン由来反復単位と、そして 3 重量パーセント以下のトランス - 1 , 4 結合ブタジエン由来反復単位とを含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の空気入りタイヤ。

【請求項 3】

オイルが、M E S 油、T D A E 油、重ナフテン系油、S R A E 油及び植物油からなる群から選ばれることを特徴とする、請求項 1 に記載の空気入りタイヤ。

【請求項 4】

加硫可能ゴム組成物が、50～130 phr のシリカを含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の空気入りタイヤ。

【請求項 5】

加硫可能ゴム組成物が、60～90 phr の第一のポリブタジエン、及び10～40 phr の、第二のポリブタジエン、天然ゴム、及び合成ポリイソプレンからなる群から選ばれる少なくとも一つのゴムを含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の空気入りタイヤ。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0024

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0024】

加硫可能ゴム組成物は、シリカとカーボンブラックの両方を合わせて約50～約150 phr の濃度で含みうるが、その過半量は好ましくはシリカである。

他のフィラーもゴム組成物に使用できる。例えば、超高分子量ポリエチレン（UHMWPE）などの粒子状フィラー、米国特許第6,242,534号；第6,207,757号；第6,133,364号；第6,372,857号；第5,395,891号；又は第6,127,488号に開示されているような粒子状ポリマーゲル、及び米国特許第5,672,639号に開示されているような可塑化デンブン複合フィラーなどであるが、これらに限定されない。